

<旭川>旭川 2.11 平和集会

人と人との間にあるもの

- ・日時：2011.2.11（金）18：30～20：45
- ・会場：日本基督教団旭川六条教会
- ・プログラム：講演 「人と人との間にあるもの—マイノリティと国家—」
- ・講師： 塚田タカヤさん(シンガーソングライター)

<講演容の一部紹介>

幌加内町朱鞠内^{しゅまるとい}では、毎年、朝鮮人強制連行の遺骨を掘る「東アジアワークショップ」が行われている。そこには在日や韓国、和人など、若者が集い、一緒に共同墓地を掘って、身元の知れない朝鮮人の遺骨を朱鞠内の光顕寺に供養する。この朝鮮人犠牲者追悼コンサートで「チンヨンジャ（徴用者）アリラン」（作詞作曲・塚田タカヤ）を歌った。

《タラ ノッピーナ ウィリラ イヨゲ サナチョズグ アーリ アーリラン コヒャン
ゲッツモ ナプラウギマン チダーリョ・・・

月よ 高くのぼり 異国の山河 日本帝国を照らすとき 植民徴用の青春 飢えて 労働
に骨も融け 眠れず アーリー アリラン

ふるさとの両親 帰りだけを待ち焦がれ 月よ 高くのぼり 今日息絶えた 魂を数えよ
月よ 高くのぼり 北風にふるえる わが世を照らすとき かさもなくすてられた 魂
帝国の空 さまよい アーリー アリラン

残した妻 病の慟哭も聞けず 月よ 高くのぼり わが魂の 故郷の庭に 散らせ アー
リー アリラン 捨てられた魂 国に帰ることなく 月よ 明るく照らせ かなしい キ
ーレイの名をさがそう 帰る故郷は あの世 遠い 月よ 高くのぼれ 月よ 高くのぼ
れ 月よ 高くのぼれ アーリー アリラン・・・》

（歌詞はテープからの聞き取りであるため、表記には不正確があるかもしれません。ご容
赦を。）

- ・ 人と人との間にあるもの、魂と魂の深く熱い交わりは、国を越えた平和の礎をつくりだ
していく、祈りとなる。